

【感染症情報】フィリピンにおける新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応について（その51：長期滞在ビザ（査証）を所持する外国人のフィリピン入国）

[在フィリピン日本国大使館](#)

2020/7/21, Tue 12:40

Message body

【ポイント】

- 7月17日、フィリピン政府は、8月1日から、長期滞在ビザ（査証）を所持する外国人の入国を許可する旨発表しました。
- 詳細が明らかにされていない部分もありますので、個別事案の扱い、具体的な手続き等については、フィリピン入国管理局、在京フィリピン大使館等に確認してください。

1 7月17日、フィリピン政府は、8月1日から、有効な長期滞在ビザを所持する外国人の入国を許可する旨発表しました。7月16日付け省庁間タスクフォース（IATF）決議第56号及び入国管理局フェイスブックよれば、8月1日から、長期滞在ビザ（フィリピン入国管理法（CA613）第13条、RA7919、EO324（フィリピン生まれの外国人を含む。））は、次の条件の下、フィリピンへの入国を認められる（ただし、海外から帰国するフィリピン人が優先される。）とのことです（正確には下記リンク先の原文を参照してください。）。

（1）入国時に有効な既存の長期滞在ビザを所持しなければならない。しかしながら、新たな入国査証の申請は受け付けられない。

（注）フィリピン入国管理局フェイスブックに記載されている入国が認められる長期滞在査証の種類

ア フィリピン入国管理法第13条に係るビザ（13ビザ、13(a)ビザ、13(b)ビザ、13(c)ビザ、13(d)ビザ、13(e)ビザ、13(g)ビザ）

イ RA 7919 ビザ

ウ EO 324 ビザ

エ フィリピン生まれ（Native-born）の査証

（2）（フィリピン政府により）認定された隔離施設の事前予約があること。

（3）COVID-19 検査提供施設の事前予約があること。

（4）到着空港及び渡航日の受け入れ能力に応じたものであること。

2 詳細が明らかにされていない部分もありますので、個別事案の扱い、具体的な手続き等については、フィリピン入国管理局、在京フィリピン大使館等に確認してください。

- 大統領府及び新興感染症に関する省庁間タスクフォース（IATF）
（フィリピン政府新型コロナウイルス感染対策ウェブ・サイト）

<https://www.covid19.gov.ph/issuances/>

（7月16日付け IATF 決議第56号：長期滞在ビザを所持する外国人のフィリピン入国についての記述は1ページ目A）

<https://www.officialgazette.gov.ph/downloads/2020/07jul/20200716-IATF-RESOLUTION-NO-56.pdf>

（7月16日改訂「フィリピンにおけるコミュニティ隔離措置に関するオムニバス・ガイドライン」）
<https://www.officialgazette.gov.ph/downloads/2020/07jul/20200716-omnibus-guidelines-on-the-implementation-of-community-quarantine-in-the-philippines.pdf>

●フィリピン入国管理局

<https://www.facebook.com/officialbureauofimmigration/>

<http://immigration.gov.ph/>

(入国が認められる査証の種類)

<https://www.facebook.com/133424753462907/posts/1751978374940862>

(フィリピン入国管理法 CA613)

http://www.immigration.gov.ph/images/ImmigrationLaw/2017_Feb/1_CA613.pdf

(RA7919)

http://www.immigration.gov.ph/images/ImmigrationLaw/2017_Feb/14_RA_7919.pdf

(EO324)

<https://www.officialgazette.gov.ph/1988/04/13/executive-order-no-324-s-1988/>

(5月29日付けプレス・リリース：一般的なコミュニティ隔離措置 (GCQ) 下のニノイ・アキノ国際空港における渡航の制限)

http://immigration.gov.ph/images/News/2020_Yr/05_May/2020May29_Press.pdf

(5月29日付けアドバイザリー：オンライン予約制の導入)

http://www.immigration.gov.ph/images/Advisory/2020/05_May/2020May29_advisory.pdf

(6月29日付けアドバイザリー：外国人登録証の免除命令書の発行再開)

http://www.immigration.gov.ph/images/Advisory/2020/07_Jul/2020Jul02_advisory.pdf

●フィリピン運輸省

(陸上交通に関するガイドライン)

<http://dotr.gov.ph/55-dotrnews/1558-read-as-various-areas-in-the-country-prepares-to-shift-from-modified-enhanced-community-quarantine-mecq-to-general-community-quarantine-gcq-the-new-normal.html>

●フィリピン保健省

(フィリピン入国の際の検査・検疫措置に関する5月1日付けメモランダム (在大阪フィリピン海外労働事務所のウェブ・サイトに掲載されているもの))

<https://poloosaka.dole.gov.ph/news/doh-department-memorandum-no-2020-0200/>

(職場復帰に係る暫定ガイドライン)

<https://www.doh.gov.ph/sites/default/files/health-update/dm2020-0220.pdf>

(セブ市への医師の派遣に関する6月29日付けアドバイザリー)

https://www.doh.gov.ph/sites/default/files/health-update/ADVISORY_%20DTTB-Deployment-to-Cebu.pdf

(保健省ホットライン)

- ・マニラ首都圏在住者専用医療相談ホットライン：(02) 8424-1724 又は (02) 7798-8000
- ・新型コロナウイルス感染症ホットライン：(02) 8942-6843 又は 1555 (注：後者は4桁のみでつながります。)

(フィリピンにおける感染状況、検査実施状況、医療状況等)

<https://www.doh.gov.ph/covid19tracker>

(注：地域を選択すると、特定地域のデータが表示されます。)

●フィリピン貿易産業省及びフィリピン労働雇用省

(職場におけるCOVID-19の予防と管理に係る暫定ガイドライン)

[https://dtiwebfiles.s3-ap-southeast-](https://dtiwebfiles.s3-ap-southeast-1.amazonaws.com/COVID19Resources/Issuances+from+other+agencies/010520_DTI_DOLE_Guidelines_Workplace_Prevention_Control_COVID19.pdf)

[1.amazonaws.com/COVID19Resources/Issuances+from+other+agencies/010520_DTI_DOLE_Guidelines_Workplace_Prevention_Control_COVID19.pdf](https://dtiwebfiles.s3-ap-southeast-1.amazonaws.com/COVID19Resources/Issuances+from+other+agencies/010520_DTI_DOLE_Guidelines_Workplace_Prevention_Control_COVID19.pdf)

●フィリピン貿易産業省

(ビジネス継続計画ガイド)

<http://www.bps.dti.gov.ph/index.php/press-releases/24-2020/219-dti-bps-releases-business-continuity-guide>

- フィリピン教育省

(2020-2021年のフィリピン公立学校の進学登録手続きに関するガイドライン)

<https://www.deped.gov.ph/2020/05/28/do-008-s-2020/>

(2020 - 2021年度の基本教育学習継続計画に関するガイドライン)

<https://www.deped.gov.ph/2020/06/19/june-19-2020-do-012-2020-adoption-of-the-basic-education-learning-continuity-plan-for-school-year-2020-2021-in-the-light-of-the-covid-19-public-health-emergency/>

(2020-2021年度の学校カレンダーと活動に関するガイドライン)

https://www.deped.gov.ph/wp-content/uploads/2020/05/DO_s2020_007.pdf

- フィリピン観光省

(観光省地域オフィス連絡先) http://www.tourism.gov.ph/regional_offices.aspx

(注：国際空港へのアクセスが困難な外国人へのフィリピン政府による支援については、在フィリピン日本大使館ホームページ【3/20付 領事班からのお知らせ】https://www.ph.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00050.htmlも参考にしてください。)

(観光省フェイスブック)

<https://www.facebook.com/DepartmentOfTourism/>

(注：営業中のホテル等についての情報も掲載されています。)

- フィリピン国内移動プロトコール・フローチャート

(マニラ国際空港庁 (MIAA) ウェブ・サイト)

(州等の内部移動に関するプロトコール・フローチャート)

<https://www.facebook.com/MIAAGovPh/photos/pcb.1650606908438413/1650605995105171/?type=3&theater>

(州等をまたぐ移動に関するプロトコール・フローチャート)

<https://www.facebook.com/MIAAGovPh/photos/pcb.1650606908438413/1650606015105169/?type=3&theater>

- フィリピン航空

<https://www.philippineairlines.com/ja-jp/jp/home>

- セブ・パシフィック

<https://www.cebupacificair.com/ja-jp>

- エア・アジア

<https://www.airasia.com/ja/jp>

- 日本国厚生労働省

(新型コロナウイルス感染症関係)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- 在京フィリピン大使館

<https://tokyo.philembassy.net/ja/>

- 日本年金機構

<https://www.nenkin.go.jp/oshirase/taisetu/2020/202006/2020061001.html>

(注：この取り扱いの詳細については、日本年金機構のねんきんダイヤル (+81- 3-6700-1165) に直接お問い合わせください。

(問い合わせ窓口)

○在フィリピン日本国大使館

住所：2627 Roxas Boulevard, Pasay City, Metro Manila

電話：（市外局番 02）8551-5710
（邦人援護ホットライン）（市外局番 02）8551-5786
FAX：（市外局番 02）8551-5785
ホームページ：http://www.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○在ダバオ日本国総領事館

住所：4th Floor, B.I. Zone Building, J.P. Laurel Avenue, Bajada, Davao City 8000
電話：（市外局番 082）221-3100
FAX：（市外局番 082）221-2176
ホームページ：https://www.davao.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○在セブ領事事務所

住所：7th floor, Keppel Center, Samar Loop cor. Cardinal Rosales Ave., Cebu Business Park, Cebu City
電話：（市外局番 032）231-7321
FAX：（市外局番 032）231-6843